

令和6年度 事業計画

令和5年5月より新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが変更になったことや、この疾患への対応について我々が学んだことによって、日常生活が戻ってきました。

当財団が予定していた令和5年6月の学術研究報告会と10月の市民公開講演会・薬草園散策は、以前と同等の規模で開催することができ、「東洋医学の理解・振興と普及」という当財団の目的の一端を果たせたのではないかと思います。

新型コロナウイルス感染症の流行は収まりつつありますが、一方で、後遺症症状への対応が社会的な課題になっています。漢方薬を用いた治療の試みもなされており、科学的な治験や調査により、よりよい治療法が見いだされることを願いたいと思います。また、学術研究報告会では、研究が大きく進展していることをご報告いただきました。現代の科学的視点から漢方薬の新たな作用機序の解明が、さらに加速されていくことを期待したいと思います。

本年も、例年通り研究助成を行うとともに、学術研究報告会、市民公開講演会、並びに東洋医学の普及に向けたイベントを、引き続き感染防止対策にも配慮しながら開催してまいります。

当財団は財政的には小規模ではありますが、本年も東洋医学研究の推進を支援することを通して社会に貢献してまいります。

研究助成

東洋医学・医療の発展を目指し、東洋医学に関連する研究の助成を行う。研究の重要度に応じて50～80万円、総額320万円を助成します。4月～5月を応募期間として助成案内を出し、業績と将来性に基づいた魅力ある研究を採択し助成します。

学術研究報告会

6月に前年度の研究助成受賞者の研究成果報告会を開催し、研究助成の成果を検証します。

市民公開講演会

東洋医学の理解・振興と普及を目的にして、一般市民を対象にした公開講演会に加え、来場者参加型のイベントを企画・開催します。多くの皆様のご参加を期待します。

収支(損益)予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業			法人会計	合 計	前年度 予算	増 減
	公益事業会計	共 通	小 計				
I 一般正味財産増減の部							
1 1. 経常増減の部							
2 (1) 経常収益							
3 基本財産運用益							
4 基本財産受取利息		400	400		400	400	0
5 基本財産受取配当金		5,025,000	5,025,000		5,025,000	5,025,000	0
6 受取会費							0
7 賛助会員受取会費				950,000	950,000	950,000	0
8 雑収入							0
9 雑収益		50	50		50	100	△ 50
10 経常収益計		5,025,450	5,025,450	950,000	5,975,450	5,975,500	△ 50
11 (2) 経常費用							0
12 事業費							0
13 給料手当	1,056,000		1,056,000		1,056,000	1,056,000	0
14 旅費交通費	40,000		40,000		40,000	40,000	0
15 通信運搬費	110,000		110,000		110,000	110,000	0
16 消耗品費	5,000		5,000		5,000	5,000	0
17 印刷製本費	90,000		90,000		90,000	80,000	10,000
18 図書費	0		0		0	3,000	△ 3,000
19 水道光熱費	0		0		0	10,000	△ 10,000
20 賃借料	290,000		290,000		290,000	290,000	0
21 講演会費	510,000		510,000		510,000	440,000	70,000
22 諸謝金	30,000		30,000		30,000	60,000	△ 30,000
23 支払助成金	3,200,000		3,200,000		3,200,000	3,000,000	200,000
24 雑費	30,000		30,000		30,000	30,000	0
25 事業費計	5,361,000	0	5,361,000	0	5,361,000	5,124,000	237,000
26 管理費							0
27 給料手当				264,000	264,000	264,000	0
28 会議費				280,000	280,000	270,000	10,000
29 旅費交通費				0	0	0	0
30 通信運搬費				130,000	130,000	130,000	0
31 消耗品費				4,000	4,000	4,000	0
32 修繕費				30,000	30,000	30,000	0
33 印刷製本費				27,000	27,000	10,000	17,000
34 図書費				4,000	4,000	4,000	0
35 光熱水料費				7,000	7,000	7,000	0
36 賃借料				73,000	73,000	73,000	0
37 雑費				100,000	100,000	70,000	30,000
38 管理費計	0	0		919,000	919,000	862,000	57,000
39 経常費用計	5,361,000	0	5,361,000	919,000	6,280,000	5,986,000	294,000
40 当期経常増減額			△ 335,550	31,000	△ 304,550	△ 10,500	△ 294,050
41 2. 経常外増減の部							0
42 (1) 経常外収益							0
43 経常外収益計				0	0	0	0
44 (2) 経常外費用							0
45 経常外費用計				0	0	0	0
46 当期経常外増減益				0	0	0	0
47 当期一般正味財産増減額			△ 335,550	31,000	△ 304,550	△ 10,500	△ 294,050
48 一般正味財産期首残高			3,405,167	1,335,692	4,740,859	4,751,359	
49 一般正味財産期末残高			3,069,617	1,366,692	4,436,309	4,740,859	
50 II 指定正味財産増減の部							
51 当期指定正味財産増減額							
52 指定正味財産期首残高			170,000,000	0	170,000,000	170,000,000	
53 指定正味財産期末残高			170,000,000	0	170,000,000	170,000,000	
54 III 正味財産期末残高			173,069,617	1,366,692	174,436,309	174,740,859	